

「平成29年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成30年6月27日

仕事の内容	社会を明るくする運動事業				
担当部署・課長名	福祉部福祉推進	課	庶務	係	課長名 嶋田 淳

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。

【施策】 分1-3 青少年の健全育成 分2-6 地域福祉の推進 (総合計画書 38・65 ページ)

予算名	款 3 民生費	項 1 社会福祉費	目 1 社会福祉総務費	事業 13 更生保護事業
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 市民		① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) → 事業参加者延べ人数(啓発チラシ受領者含む)	
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 市民に犯罪や飛行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深めてもらう。		② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) → 延べ参加者数/人口(4月1日現在)	
	③ そのために何をしましたか。 社会を明るくする運動推進委員会を中心に、犯罪のない明るい社会を築くために、社会を明るくする運動を実施した。		③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) → 市民参加型事業数	

2 指標の推移		単位	平成27年度実績	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度目標	平成31年度目標
	対象指標	①の数値	人	6,545	6,486	3,548	
	成果指標	②の数値	%	7.6	7.5	4.1	
	目 標	②の目標値	%				
	目標値設定の考え方	市民に、更生について理解を深めてもらう。					
	活動指標	③の数値	事業	4	4	4	

3 経費	事業費(実績)		円	195,056	187,200	170,400	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,253,000円 時間単価は、4,200円で計算してください。 【算出根拠】平成28年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
	財源	一般財源	円	195,056	187,200	170,400	
		特定財源	円	0	0	0	
		(うち受益者負担)	円	0	0	0	
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.2	0.2	0.2	
		所要人数(再任用)	人				
事業費+人件費		円	1,841,656	1,840,600	1,821,000		

この仕事における市の裁量 市の裁量は大きい

4 環境変化	この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。 昭和24年に犯罪者予防更生法が施行され、更生保護制度が新しく発足したことを契機に、法務省の主唱により、「すべての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯してしまった人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こう」とする全国的な運動として始まった。	
	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。 社会を明るくする運動という名称は、具体的な活動内容が分かりづらいということから、法務省において名称変更が検討されたが、名称変更はせず、副題をつけるにとどまった。本市においては、主要事業として、中学生の意見発表等を実施している。	

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成29年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 主要事業として、中学生の意見発表等を実施しており、アンケート結果に「中学生のひとりひとりが、真面目に取り組む姿に感動しました」、「中学生のみなさんが真剣にテーマについて考え、様々な趣向をこらした伝え方をしていたことに感心しました。」等の意見をいただいた。	
-------------	---	--

仕 事 の 内 容	社会を明るくする運動事業					
担当部署・課長名	福祉部福祉推進	課	庶務	係	課長名	嶋田 淳

6 市民協働	(1)市民協働の取組を行いましたか。ある場合は、取組手法の種類から番号を選択しご記入ください。(複数回答可)		
	取り組んだ	取組手法 ⑤ 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体:) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()	
(2)平成30年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点をご記入ください。			
7 課題	(1)平成28年度の課題についての解決に向けた取組や、事務改善など、平成29年度に実施したことをご記入ください。		
	(2)この仕事を振り返り、課題をご記入ください。		
8 今後の方向性	(1)仕事の方向性(「7 課題(2)」を踏まえた具体的な改革・改善案など)		
	(2)上記(1)の改革・改善案を実現するために、克服すべき問題点、必要な調整・準備等を具体的にご記入ください。		
	(3)改革・改善案による期待成果 上記(1)の改革・改善案を実施することで、成果面と経費面で現状からどのように変わりますか。		
成果	成果を維持する。	経費	仕事の経費は維持する。